

平成25年度

たばこ耕作資材委託試験 最終成績検討会

総括コメント

平成26年2月

公益財団法人 日本葉たばこ技術開発協会

目 次

	頁
農 薬 の 部 -----	1
殺 菌 剤 -----	1
殺 虫 剤 -----	2
植物生長調節剤 -----	2
肥料・土壌改良剤の部 -----	3
肥料・土壌改良剤 -----	3
苗床・本畑資材、機械、乾燥の部 -----	4
苗床資材 -----	4
総括コメント決定打合会概要 -----	5

農 薬 の 部

殺 菌 剤

資材名および試験対象	試験依頼社	総 括 コ メ ン ト
ユニフォーム粒剤 薬効・薬害(疫病 ^{※1})	シンジェンタ ジャパン(株)	<p>薬効・薬害:6kg/10aおよび9kg/10a 1回 作条土壌混和で薬害はなく、効果が認められる(終了)。 2倍量薬害:移植前日の9kg/10aおよび18kg/10a 1回 作条土壌混和で薬害が認められない(平成22年度終了)。</p> <p>[備考]薬効・薬害試験の試験年(試験数):H22(2)、H24(2)、H25(2)</p> <p>移植前日までの6kgおよび9kg/10a 1回 作条土壌混和で可である。</p>
オラクル顆粒水和剤 薬効・薬害(疫病 ^{※1})	日産化学工業(株)	<p>薬効・薬害:2,000倍希釈液 100%および200%/10a 2回 土壌表面散布で薬害はなく、効果は認められるが、さらに試験が必要である(例数不足)。</p> <p>[備考]薬効・薬害試験の試験年(試験数):H25(3)</p>
ホライズン ドライフロアブル 薬効・薬害(疫病) 2倍量薬害	日産化学工業(株)	<p>薬効・薬害:2,000倍希釈液 2回 茎葉散布で薬害はないが、効果が認められず、さらに試験が必要である(例数不足)。 2倍量薬害:1,000倍および2,000倍希釈液 2回 茎葉散布で薬害が認められないが、さらに試験が必要である(例数不足)。 官能検査:未了。</p> <p>[備考]薬効・薬害試験の試験年(試験数):H25(1)</p>
エコショット 薬効・薬害(うどんこ病 ^{※2})	クマイ化学工業(株)	<p>薬効・薬害:1,000倍および2,000倍希釈液 2回 茎葉散布で薬害はないが、効果が低く、さらに検討が必要である。</p> <p>[備考]薬効・薬害試験の試験年(試験数):H24(2)、H25(2)</p>
ベトファイター顆粒 水和剤 薬効薬害(疫病) 2倍量薬害 ^{※3}	日本曹達(株)	<p>薬効・薬害:2,000倍および3,000倍希釈液 2回 茎葉散布で薬害はなく、効果が認められる(終了)。 2倍量薬害:移植31日および38日後の1,000倍および2,000倍希釈液 2回 茎葉散布で薬害が認められない(終了)。 官能検査:収穫17日および10日前の2,000倍希釈液 2回 茎葉散布で喫味に対する影響は認められない(平成24年度終了)。</p> <p>[備考]薬効・薬害試験の試験年(試験数):H24(3)、H25(2)</p> <p>収穫10日前までの2,000倍および3,000倍希釈液 2回 茎葉散布で可である。</p>
ベフドー水和剤 薬効薬害(菌核病) 2倍量薬害	日本曹達(株)	<p>薬効・薬害:500倍希釈液 2回 茎葉散布で薬害はなく、効果が認められるが、さらに試験が必要である(例数不足)。 2倍量薬害:250倍および500倍希釈液 2回 茎葉散布で薬害が認められない(終了)。 官能検査:未了。</p> <p>[備考]薬効・薬害試験の試験年(試験数):H25(1)</p>
GG-285水和剤 薬効薬害(立枯病 ^{※2})	住化グリーン(株)	<p>薬効・薬害:1,000倍希釈液 2回 茎葉散布で薬害はなく、効果が認められる(終了)。</p> <p>[備考]薬効・薬害試験の試験年(試験数):H22(3)、H23(3)、H25(2)</p> <p>収穫10日前までの1,000倍希釈液 2回 茎葉散布で可である。</p>

注) ※1:処理方法の検討。 ※2:適用病害の範囲の変更。

注) ※3:農薬試験成績書審査を参照。

殺 虫 剤

資材名および試験対象	試験依頼社	総 括 コ メ ン ト
SG-281フロアブル 薬効・薬害(モモアカアブラムシ) 官能検査	住化グリーン (株)	<p>薬効・薬害:5,000倍希釈液 1回 茎葉散布で薬害はなく、効果は認められるが、さらに試験が必要である(例数不足)。 2倍量薬害:未了。 官能検査:収穫20日前までの5,000倍希釈液 1回 茎葉散布で喫味に対する影響は認められないが、さらに試験が必要である(例数不足)。</p> <p>[備考]薬効・薬害試験の試験年(試験数):H25(1)</p>
ベネビアOD (XI-0610D) 薬効・薬害(ヨトウムシ) 2倍量薬害 官能検査	デュボン(株)	<p>薬効・薬害:4,000倍希釈液 1回 茎葉散布で薬害がなく、効果が認められる(終了)。 2倍量薬害:2,000倍および4,000倍希釈液 2回 茎葉散布で薬害が認められない(終了)。 官能検査:収穫17日前および収穫10日前までの4,000倍希釈液 2回 茎葉散布で喫味に対する影響が認められない(終了)。</p> <p>[備考]薬効・薬害試験の試験年(試験数):H22(1)、H25(1)</p> <p>収穫10日前までの4,000倍希釈液 2回 茎葉散布で可である。</p>

植物生長調節剤

資材名および試験対象	試験依頼社	総 括 コ メ ン ト
SBZ-018 薬効薬害(わき芽抑制) 2倍量薬害 官能検査	(株)エス・ティール・ エスバイオテック	<p>薬効・薬害:30倍および50倍希釈液 20ml/株 心止後 2回 スポット散布で薬害はなく、効果は認められるが、さらに試験が必要である(例数不足)。 2倍量薬害:15倍および30倍希釈液 20ml/株 心止後 2回 スポット散布で薬害は認められないが、さらに試験が必要である(例数不足)。 官能検査:30倍希釈液 20ml/株 心止後 2回 スポット散布で喫味に対する影響は認められないが、さらに試験が必要である(例数不足)。</p> <p>[備考]薬効・薬害試験の試験年(試験数):H25(3)</p>
SBZ-019 薬効薬害(わき芽抑制) 2倍量薬害 官能検査	(株)エス・ティール・ エスバイオテック	<p>薬効・薬害:30倍および50倍希釈液 20ml/株 心止後 2回 スポット散布で薬害はなく、効果は認められるが、さらに試験が必要である(例数不足)。 2倍量薬害:15倍および30倍希釈液 20ml/株 心止後 2回 スポット散布で薬害は認められないが、さらに試験が必要である(例数不足)。 官能検査:30倍希釈液 20ml/株 心止後 2回 スポット散布で喫味に対する影響は認められないが、さらに試験が必要である(例数不足)。</p> <p>[備考]薬効・薬害試験の試験年(試験数):H25(3)</p>

肥料および土壌改良剤の部

肥料・土壌改良材

資材名および試験対象	試験依頼社	総 括 コ メ ン ト
<p>亜りん酸粒状1号 施用効果^{※※}</p>	<p>大塚アグリテクノ(株)</p>	<p>生育経過:初期生育、心止期の生育に明らかな差は見られなかった。 成熟経過:成熟期の上位葉の展開に明らかな差は見られなかった。 品質収量:品質・収量ともに明らかな差は見られなかった。 さらに改善が必要である</p>

注)※※:新たに資材費、労働費の伴う材につき、明らかな効果(有効性)が認められた場合に使用可と判定される材

苗床・本畑資材、機械、乾燥の部

苗床資材

資材名および試験対象	試験依頼社	総 括 コ メ ン ト
<p>亜りん酸粒状1号 健苗育成^{※※} (子床)</p>	<p>大塚アグリテ クノ(株)</p>	<p>移植苗の生育、乾物重、適苗率、本畑初期生育に明らかな差は見られなかった。一部に軽度の奇形、黄化、生育遅延が認められ不揃いになった。さらに改善が必要である。</p>
<p>スーパー培土N400 苗床用土 (親床)</p>	<p>サンアグロ (株)</p>	<p>対照に比べて、発芽率、発芽勢および仮植適苗率に明らかな差は見られなかった。 親床用育苗用土として使用可能である。</p> <div style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">合格</div>
<p>スーパー培土N400 苗床用土 (子床)</p>	<p>サンアグロ (株)</p>	<p>対照に比べて、苗の生育、移植適苗率に明らかな差は見られなかった。 子床用育苗用土として使用可能である。</p> <div style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">合格</div>

注)※※:新たに資材費、労働費の伴う材につき、明らかな効果(有効性)が認められた場合に使用可と判定される材

- 1 会議内容 平成25年度たばこ耕作資材委託試験総括コメント決定打合せ(最終)
- 2 会議主催者 東京都港区芝大門1-10-1全国たばこビル
(公財)日本葉たばこ技術開発協会
- 3 開催日 平成26年2月19日
- 4 開催場所 東京都港区芝大門1-10-1全国たばこビル内会議室
- 5 出席有識者 (公財)日本葉たばこ技術開発協会 常任委員
- 佐藤 昌良 元日本たばこ産業(株)遺伝育種研究所 所長
(栽培生理、遺伝育種)
- 鳥越 則昭 元日本たばこ産業(株)沖縄原料本部長
(遺伝育種)
- 三宅 康彦 元日本たばこ産業(株)葉たばこ研究所 所長
(農業機械、農業経営)
- 横山 昌夫 (公財)日本植物調節剤研究協会 研究所所長
(植物生長調節剤・除草剤)
- 原 秀紀 元日本たばこ産業(株)葉たばこ研究所 所長
(殺菌剤、殺虫剤、病害虫防除)
- (公財)日本葉たばこ技術開発協会 専門委員
- 原田 晴康 日本たばこ産業(株)葉たばこ研究所 主任研究員
(農薬全般、病害虫防除)
- 古賀 一治 日本たばこ産業(株)葉たばこ研究所 研究員
(農薬全般、病害虫防除)
- 千田 浩之 日本たばこ産業(株)葉たばこ研究所 研究員
(栽培生理、土壌肥料、遺伝育種)
- 寺岡 俊朗 日本たばこ産業(株)葉たばこ研究所 研究員
(栽培生理、農業機械)

※カッコ内は各委員の専門分野

